

# 重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名

教育委員会事務局

【令和5年度重点目標】

重点目標 「上田市教育支援プラン」の推進		
具体的な重点取組項目(箇条書き)	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
<b>1 確かな学力の育成（支援策1）</b> (1) 「わかる・できる授業」につなげる授業改善 ①学力向上委員会の充実  ②多層指導モデルMIMの活用による「読み」の向上  (2) GIGAスクール構想の推進 ①ICTを活用した効果的な授業の推進  <b>2 すべての子どもに寄り添う支援</b> (1) いじめ・不登校など悩みを抱える児童生徒への支援 ①相談体制の整備による支援の強化  ②「民間施設等に関するガイドライン」の周知  (2) 特別な支援を要する児童生徒への支援 ①ユニバーサルデザイン化の視点を生かした取組の推進  <b>3 豊かな心と健やかな身体の育成</b> (1) 毎日朝食を食べる児童生徒の割合 (小学校6年生95.8%、中学校3年生94.7%)の増加 (2) 児童生徒の食や健康状態がわかる各種調査の実施及び結果分析、課題設定 (3) 児童生徒の健康づくりに関する施策の検討  <b>4 学校給食施設の計画的な整備</b> (1) 第二学校給食センター改築事業の着実な実施 (2) 第二学校給食センターにおける食物アレルギー対応の検討・関係者への周知  <b>5 小中学校のあり方の検討</b> (1) 上田市小中学校のあり方に関する基本方針に基づく学校のあり方の検討	1 (1) ①学力向上委員会の開催、「授業を語る会」の開催 ②全小学校でのMIMの実践  (2) ①授業においてICTを効果的に使うフェーズへの移行  2 (1) ①学校訪問の全校実施、スクリーニング会議の促進による教育相談体制の整備  ②民間施設との連携構築  (2) ①実践報告を市内4小学校が行い、市内全校に発信  3 (1) 朝食に関する情報提供(全学校給食施設で年4回以上) (2) 各学校へ報告及び養護教諭部会で説明・報告を実施(年1回) (3) 学校における児童生徒の健康づくりに関するニーズを調査  4 (1) 建設工事の完了及び稼働開始 (2) 改築後の第二学校給食センターにおける食物アレルギー対応の概要資料を作成、食物アレルギーに関する講演会の開催  5 (1) 基本方針に関する地域ごとの説明会の開催(未実施の中学校区について、年度内に開催)	1 (1) ①学力向上委員会全4回中3回実施。「授業を語る会」全3回中1回実施(参加36人)。第2回・第3回は10、1月実施予定 ②全体研修会の実施(8月、参加53人)、MIMスタート研修3回実施(4・5月、参加103人)、全小学校でMIM-PMの実施(5月)、モデル授業・研修・懇談等18回実施(参加86人)  (2) ①ICT支援員9名による授業支援や上田GIGAスクールサイトの更新。情報教育主任会2回実施・夏季情報教育研修会1回実施(参加213人)  2 (1) ①教育相談所指導主事による全校訪問実施、SSW5人が参加するスクリーニング会議の実施(25校)、SC2人による研修会2回実施(参加81人)  ②「民間施設等に関するガイドライン」の周知(校長会、民間施設)民間施設との連携構築のための企画、調整。今後、民間施設への訪問等を実施予定  (2) ①公開授業15回実施(参加223人)、取組状況を全小中学校に発信(1回)  3 (1) 各給食施設で朝食に関する情報提供を行った平均回数6回(3~12回) (2) 食に関する調査結果の分析及び児童生徒の健康状態に関する調査結果集計と分析を実施予定(後期) (3) 養護教諭を対象に児童生徒の健康づくりに関するニーズ調査を実施予定(10月)  4 (1) 令和5年度3学期の稼働開始に向けて建設工事を継続 (2) 概要資料を作成し上田地域で保護者説明会を実施(4回、来入児保護者会15校)食物アレルギー講演会を開催(8/26:参加約100人)  5 (1) 中学校区別に基本方針の説明会を開催(2箇所 第五中学校区、塩田中学校区)
<b>重点目標 安全・安心な教育環境の整備</b>		
具体的な重点取組項目(箇条書き)	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1 (国補) 第五中学校改築事業(解体工事、新校舎建設) 2 中学校照明器具LED化改修事業 3 川辺小学校・東塩田小学校コンテナ受入室整備事業 4 小学校トイレ改修事業 5 学校施設の適正な営繕の実施	1 新校舎棟の建設(令和6年度末まで2ヶ年) 2 年度内に市内中学校の照明器具をLED化 3 年度内にコンテナ受入室整備完了 4 年度内に塩田西小学校トイレ改修を完了 5 年度内・予算範囲内で効率的な営繕を実施	1 7月末に解体工事が完了。校舎棟建設工事に係る施工業者が決定し、概ね予定通り施工中 2 業者が決定し、年度内に照明器具のLED化が完了するよう施工中 3 施工業者が決定し、年度内に整備が完了するよう施工中 4 施工業者が決定し、年度内に改修が完了するよう施工中 5 応急的な修繕等にも対応しながら、営繕の必要箇所について順調に対応
<b>重点目標 文化遺産の保存・継承・活用</b>		
具体的な重点取組項目(箇条書き)	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1 文化財の保存と活用 (1) 文化財の指定・登録の推進 (2) 文化財の積極的な活用 ①文化財de文化財の開催 ②日本遺産の活用 (3) 仏像特別展に向けた調査・準備  2 史跡上田城跡整備事業の推進 (1) 「史跡上田城跡保存活用計画」の文化庁認定 (2) 武者溜り整備事業(旧市民会館解体工事)の推進 (3) 櫓の復元的整備に向けた調査等の推進  3 郷土の歴史、文化、先人・偉人の業績等を知る機会の創出 (1) 郷土ゆかりの先人・偉人の顕彰事業 (2) 郷土の歴史、文化、人物等をテーマとした展覧会や講座等の開催 (3) 発掘した文化財等の活用	1 (1) 文化財の市指定・国登録の推進(2件以上) (2) ①文化財de文化祭の開催(2回) ②日本遺産文化財活用部会(セミナー開催) (3) 仏像詳細調査の実施(50体以上)  2 (1) 年度内の文化庁認定 (2) 発掘調査、武者溜り基本計画策定、旧市民会館解体実施設計の実施 (3) 発掘調査、資料調査(懸賞金事業)、シンポジウムの実施  3 (1) 先人館の運営と出張どこでも先人館の開催(4回) (2) 市立博物館及び信濃国分寺資料館における企画展の開催(4回)、体験教室、講座等の開催(15回以上) (3) クジラ化石のクリーニングと情報発信・活用	1 (1) 国登録について、文化庁に3件を意見具申(りんどう橋、前山寺本堂、旧佐藤宗家住宅) (2) ①第1回を「真田氏本城跡」で開催(5/27) ②日本遺産セミナーを10/14に開催予定 (3) 仏像詳細調査を9箇所17体実施  2 (1) 計画案を策定中、計画策定委員会を開催し内容を協議(8/25) (2) 三十間堀跡、旧市民会館駐車場の発掘調査を8月から実施中。武者溜り基本計画を策定中 旧市民会館解体実施設計を10月以降実施予定 (3) 本丸櫓跡の発掘調査を9月から実施中。懸賞金制度を7月から導入、確認資料15件・戸別訪問63件 上田城シンポジウムを10/29に開催予定、上田城パネル展を8/11から開催  3 (1) 10・11月に公民館等での「出張どこでも先人館」実施に向け準備中 (2) 市立博物館：企画展(1回)、各種講座(6回)開催 信濃国分寺資料館：企画展(1回)、体験教室、講座(2回)開催 (3) 城南・中央・塩田公民館において親子向けクジラ化石講座を実施(7/27、7/31、8/11)

重点目標 生涯学習の推進と学習環境の整備		
具体的な重点取組項目(箇条書き)	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1 上田自由大学運動等の顕彰による生涯学習推進	1 「自由大学運動100年から学ぶ 現在」をテーマとし若い世代を中心としたシンポジウムの開催	1 市民団体と連携し、自由大学運動100年記念フォーラム(11/26)の開催に向け実行委員会(8回)を開催し準備中
2 地域とともにある学校づくりの充実 (1) 地域全体で子供たちの成長を支えていく取組の推進と地域における交流・情報交換の支援 (2) 学校支援ボランティア活動推進のための活動を紹介	2 (1) コーディネーター及び公民館職員向け基礎研修、情報交流会の実施(各1回) (2) 学校支援ボランティアの活動紹介をHP等を活用	2 (1) 学校支援ボランティア交流会の開催(8/23)、基礎研修は該当者が少人数のため個別に対応 (2) 「地域とともにある学校づくり学校支援だより」の10月発行に向け準備中 特色ある学校支援活動について年度末までにHPで紹介するための情報収集
3 人権尊重の精神が日常的に発揮できる人権同和教育・啓発の推進	3 人権啓発団体が行う啓発事業の実施	3 人権啓発推進委員会定期総会(5/10)、企業人権教育連絡会新入社員研修会(4/10)・定期総会(6/8)にて講演会を開催
4 青少年の健やかな成長を支援する取組	4 自然体験活動6回実施、啓発印刷物(19,000部)	4 自然体験活動を5/27、8/8に実施
5 公民館事業の充実	5	5
4 (1) 自治会連合会からの要望を踏まえた分館のあり方の検討 (2) 分館に対する応援体制の充実・強化 (3) 「使用料等算定に係る受益者負担のあり方に関する基本方針」を踏まえた検討	(1) 分館組織や活動内容について検討 (2) 分館活動の手引きの作成・配布、相談窓口の設置 (3) 基本方針を踏まえた使用料の見直し等を検討	(1) 分館対象のアンケート調査結果に基づき分館組織のあり方や共催事業の見直し等を検討し、自治会連合会への回答方針を決定 (2) 各分館に分館活動の手引きを配布。分館活動等に関し相談窓口を設置し、助言や情報提供を実施(347件) (3) 基本方針の策定に関し行政管理課と情報共有を図るとともに、市民説明会に参加して利用者の意見を収集し、課題を検討
6 図書館サービスの充実 (1) 電子図書館(デジとしょ信州)の利用促進  (2) 中高生向けサービスの充実  (3) 職員の資質向上	6 (1) デジとしょ信州の利用促進を図るため、各種媒体による周知及び利用登録促進月間の実施及び図書館に体験コーナーを設置  (2) 児童、生徒に向けたエコールの周知及び学校図書館との情報共有による利用促進  (3) 県立長野図書館等が開催する各種研修会への参加と職員間の情報の共有	6 (1) 広報うえだ、報道機関、市LINE等へ掲載すると共に、チラシ等を市内大学・高校や公共施設へ配布して周知  7月を利用促進月間とし、貸出レシートに広告を載せたPRや、市内4図書館に体験コーナーを設置  上田市の新規登録者数:277人(累計1,160人)、貸出件数:2,668件(9月末) (2) 高等学校図書館司書からの「エコール内全図書館での団体貸出を可能とする」ことの要望について、エコール内全図書館で検討  小中学校図書館司書と情報交換を実施 各図書館にティーンズコーナーを設置し、様々なおすすめ本を紹介 (3) 県立長野図書館等の研修会へ参加し、職員間で研修結果を共有